

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

社会で働く
グローバル人材
育成プログラム

GCEP

Global
Competency
Enhancement
Program

立命館アジア太平洋大学は
企業人のグローバル化を
サポートします。

立命館アジア太平洋大学だからできるグローバル人材育成プログラム GCEP

100を超える国・地域から
学生・教職員が集う

多文化共生キャンパスで 英語イマージョン*研修

*イマージョンとは、目標とする言語に浸りきって修得する教育方法

専門科目受講、言語トレーニング、
2か月間 生活全てを英語で行う

研修の目的

世界全体のグローバル化は一層加速し、企業の海外展開や外国人顧客の増加などに伴い、日本企業におけるグローバル人材の育成や確保および組織のダイバーシティ&インクルージョン*の重要性が高まっています。グローバル人材には、幅広い教養、高い専門性、言語運用能力、コミュニケーション能力、異文化理解力、主体性、積極性、柔軟性、問題解決能力、周囲への関心・好奇心などが求められます。

立命館アジア太平洋大学 (APU) が実施するGCEPは、企業人を対象に、英語による世界水準のカリキュラム、国際社会で活かせる言語運用トレーニング、異文化理解・適応能力を養成する唯一無二の環境、その中で直面する課題解決の機会を提供し、企業の力となるグローバル人材を育成する2か月間のプログラムです。

*ダイバーシティ&インクルージョンとは、年齢・ジェンダー・人種・民族という外見の異なる人々、個性・知識・価値観・性格・宗教など内面的にもさまざまな違いがあり、その違いを受け入れ、認め合い、生かすことを意味します。

GCEPの内容

多国籍教員が

英語で行う
大学講義英語ネイティブ
教員による実践英語運用
トレーニング

異文化を理解する

国際教育寮
滞在国際学生と
協働で行うプレゼン
テーション
作成

APUの英語で実施される科目の中からグローバル人材に必要とされる指定の4科目を履修します。

授業内で実践を重視したグループワークを頻繁に行い、論理的思考を鍛錬するとともに、相手の意見に耳を傾けつつ発信するグローバルコミュニケーション力を磨きます。

●カリキュラム具体例

- ▶多国籍講師による専門性の高い講義
- ▶世界各国から集まる国際学生との協働、グループディスカッションやプレゼンテーション等
- ▶英語でのレポート提出*
- ▶理解度を評価する期末試験*

*履修する科目により、期末試験またはレポートのみとなる場合があります。

APU言語教育センターの英語ネイティブ講師によるアクティブラーニング講座を受講します。実践を想定し、全セッションにおいて国際学生が参加します。

実際のビジネスシーンで必須となるコミュニケーション・プレゼンテーション能力を徹底的に鍛えます。

●カリキュラム具体例

- ▶ネイティブ講師による講義
- ▶ピア学生との実践トレーニング
- ▶社会問題等をテーマにしたディベート、ディスカッション等



100を超える国と地域の学生を有するAPUが誇る国際教育学生寮APハウスに2か月間滞在し、生活を通じて日常に存在する多文化を体感、グローバルマインドセットの定着を促します。

国や地域、宗教や信条など相手の文化や価値観を理解、尊重し適応するプロセスを体験することで、ビジネスにおけるカウンターパートとのコミュニケーションを円滑に進める力を育む効果が見込まれます。



研修開始時より多国籍学生との週1回のセッションにて、英語でグループディスカッションを行いながら成果報告会で行うプレゼンテーションの準備を進めます。研修終盤のファイナルプレゼンテーションも英語で行います。国際学生と切磋琢磨しながら協働し、日本型プレゼンからの脱却と国際舞台で活用できるプレゼン手法獲得を目指します。



GCEPで獲得できるコンピテンシー

世界水準の
大学講義による
専門知識世界で戦える
英語
運用能力多様性を
ビジネスの
力に変換できる
異文化理解力国際舞台で
相手に伝わる
プレゼン
テーション能力

世界で活躍する グローバル人材になる！

なぜ立命館アジア太平洋大学なのか

APUは外国籍教員および外国籍学生が約半数を占める多文化共生キャンパスです。ある特定の異文化ではなく、多数の異なる文化を国内1か所で体験できる唯一無二ともいえる場所です。国際社会では、異なる文化背景を持った英語を母語とする人、しない人が入り乱れてコミュニケーションが行われています。APUにはグローバル人材育成に適した国際社会の縮図のような環境があります。



立命館アジア太平洋大学 (APU)

立命館アジア太平洋大学は、「自由・平和・ヒューマンイズム」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」を基本理念として、世界各国・地域から未来を担う若者が集い、ともに学び、生活し、相互の文化や習慣を理解し合い、人類共通の目標を目指す知的創造の場として、2000年4月1日、大分県別府市に開学しました。

現在、アジア太平洋学部、国際経営学部、サステイナビリティ観光学部の3学部に約6,000人が在籍しています。学生の約半数は世界100以上の国・地域から日本へ学びにきた国際学生です。また、教職員の約半数も外国籍で、授業の90%は日本語と英語の両方で開講され、英語で専門分野を学ぶことができます。

世界中から
学生・教職員が
集まるAPU

112カ国
在学生の国・地域
(2024年11月1日現在)

6,280名
在学生
(2024年11月1日現在)

49.1%
国際学生比率
(2024年11月1日現在)

168カ国
開学以来の受け入れ
国・地域

46.7%
教員の外国籍比率
(2024年5月1日現在)

APUの多文化共生型キャンパス

APUの最も特徴的な点は、多様性に富んだ環境です。英語だけではなく数多くの言語が飛び交い、さまざまな文化や考え方が交差するキャンパスでは、他者と協働し対話を軸に対立を乗り越える術、異なる文化との衝突や遭遇したことのない困難への耐性、多様な視点やアイデアから新しい価値を創造する力を育むことが期待されます。APUの多文化共生キャンパスは常に世界を感じながらダイバーシティ&インクルージョンの重要性を日々学べる環境です。

APUの国際教育寮
APハウス

50.6%
寮生の国際学生比率
(2024年5月1日現在)

互いの生活習慣や
価値観の違いを知る学び合い、
助け合う心を養うルールを作り、
学生スタッフが運営イベントを通じて、
交流を深める

世界各国・地域の国際学生と日本人学生が共に暮らす国際教育寮「APハウス」では、約1,600人が生活しています。学生の成長を支援するために教職員を配置しているほか、寮生が異文化・多文化環境での暮らしを始めるにあたって必要な支援をする学生団体RA(レジデント・アシスタント)が組織されています。APハウスでは、多国籍学生と寝食を共にするなかで国境を越えた絆が生まれ、世界を生き抜く力を養う海外留学以上に刺激的な生活が待っています。



カリキュラム Weekly Schedule

		Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1限	8:45~10:25	経営学	予習・復習	予習・復習	マーケティング論	予習・復習
2限	10:35~12:15	経営学	社会学	予習・復習	マーケティング論	昼休憩
3限	12:30~14:10	昼休憩	社会学	昼休憩	昼休憩	成果報告・発表準備
4限	14:20~16:00	政治学	昼休憩	予習・復習	予習・復習	政治学
5限	16:10~17:50	英語講座	英語講座	予習・復習	英語講座	英語講座

※科目・時間割はイメージです。実際の受講科目は参加クオーターにより異なります。

募集要項

■社会で働くグローバル人材育成プログラム GCEP

春学期
第1クォーター

2025.4月~5月

【申込締切】
2025年2月10日(月)春学期
第2クォーター

2025.6月~7月

【申込締切】
2025年2月10日(月)秋学期
第1クォーター

2025.10月~11月

【申込締切】
2025年7月14日(月)秋学期
第2クォーター

2025.11月下旬~2026.2月上旬

【申込締切】
2025年7月14日(月)

※申込締切後、1週間以内に実施判断を行います。

【 研修場所 】

立命館アジア太平洋大学

【 募集人員 】 5名(最少催行人数 3名)

申込者数が最少催行人数に満たない場合は
プログラムを実施いたしませんのでご了承ください。

【 研修費 】 ¥1,600,000 (税込)

- 研修費に含まれるもの／科目履修生選考手数料、科目履修生登録料、科目履修(4科目8単位)の費用、APハウス滞在費、GCEPプログラム費用、GCEPプログラム運営費、保険料
- 冬期休暇を挟む秋学期第2クォーターは、APハウス滞在および保険加入期間が他のクォーターより長くなるため、¥26,300の追加費用が発生します。
- 生活費や食費、授業の際に使用する教材費は含まれておりません。教材費は科目等によりますが¥12,000程度でキャンパス内の生活共同組合にて購入できます。
- 費目の改定があった場合、研修費も改定を行うことがあります。

【 出願資格 】

原則として、高等学校に相当する教育を修了した者。
原則として、英語開講の授業科目の履修とし、履修にあたっては TOEIC500点相当以上の英語力を有する者が望ましい。

【 お申込みの流れ 】

お申込みは
こちらから
<https://aw.apu.ac.jp/survey/guest/SVA2FD0.html?key=SUR20241212120257927916605>

■下記を導入・拡大を目指す企業様にお勧めです

海外販路開拓、サプライチェーン構築、海外市場競争力強化、高度外国人材雇用、ダイバーシティ経営

■過去の参加企業業種

運輸、金融、電気・機械、通信・サービス、メーカー、IT、商社、卸・小売

■参加者の声

英語での議論やプレゼンテーションの技術を学ぶことができ、非常に良い経験となりました。クラスメートと意見を交換し、プレゼンテーションを行う中で、英語での表現力や思考のスピードを養うことができました。英語を使ったコミュニケーションに自信がつき、今後の学びや仕事にも役立つと感じています。寮での生活を通じて、互いの習慣や価値観の違いを感じ、それぞれの文化がどれほど深く生活に根ざしているかを実感しました。異文化理解を深めるうえで非常に有意義でした。

お問い合わせ先

立命館アジア太平洋大学
アウトリーチ・リサーチ・オフィス(戦略企画チーム)
GCEP事務局

〒874-8577 大分県別府市十字原1-1
E-mail:gcep@apu.ac.jp

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University